

唯一無二の花

ご入学おめでとうございます。

去年は、世界中の人たちが、

未曾有の危機を乗り越えようと試行錯誤した1年でした。

今この時、新たな門出に立つ皆様から心からエールを送ります。

佐賀を彩る風物詩・シチメンソウを見たことがあるでしょうか。

日本一の干満差を誇る有明海で、塩水に耐え干潟に育つこの小さな生命には、
未だ知られていないことも多く、3年前、突然立ち枯れてしまいました。

コロナ禍にあった昨秋、再び紅紫色に染まる群生を見られたのは、
ふるさとを愛する人たちの、意志と懸命な活動があったからでした。

地球環境が変化し、未知のウイルスが社会を変え、デジタル化が加速する現在、
人類が歩いていく道のりには、これからも思いがけない山や谷があるでしょう。

けれどもその未来は、意志があり、人と人がつながり手を携えることで、
よりよく変えられるのだと私は思います。

皆さんの学びにも答えの見えないことがあるかもしれませんが。

それでも問い続け、探し続け、歩み続けることは、未来を切り拓く力となるはずです。

人との出会い、知識との出会い、新たな価値観との出会い。

こうした出会いの中で、あなたの志が育まれ、

かけがえのない花が咲いていくことを心から願っています。

令和3年春

佐賀県知事 山口 祥義(よしのり)